食育だより



(毎月19日は食育の日)

苫小牧市立美園小学校 栄養教諭

1月24~30日は全国学校給食週間です。食べ物が満ちあふれている現代ですが、学校給食で 伝えたいことはたくさんあります。夢くの人の努力や協力によって食べられること、動植物の命 をいただいて生きていることへの感謝、そして食文化…。この機会に、ぜひ給食の意義、そして 食べることの大切さを感じてもらいたいものです。

松たちが食べている食べ物はすべて生きものから作られます。松たちは食べ物となった生きもののの命をいただいて生きています。またそうした食べ物が私たちに届くまでにはたくさんの人の手がかかっています。みなさんにおなじみの赤・黄・緑の食べ物の3つのグループのふるさとを訪ねてみましょう。

おもに体をつくるもとになる(赤) おもにエネルギーのもとになる(黄) おもに体の調子を整える(緑) では、 一般語の人が大変な競いを、 れます、 響の 原稿 えから 親の は、 豊家の人が が開かまり 過剰

主菜となる魚、肉、「卵などは、漁師の人が大変な思いをして捕ってきたり、牧場や して捕ってきたり、牧場や 音音で牛や豚、にわとりなど世話を 1年中休みなくだってくれる人のおかげで食べれます。

主食となるお米は、水田で作られます。春の曲植えから秋の収穫まで、農家の人は手間ひまかけて稲の世話をし、水田の管理をしています。

副菜となる野菜やくだものは、農家の人が畑や果樹園で心を込めて育ててくれたものです。おいしく立派に育てるためには多くの手間ひまと努力があります。

^{がんじゅ} できょう できょう できょう できます」のあいさつをしましょう!

世人民公前为民党部党上公司的 全国学校治康旭首1月24日~30日

明治22 (1889) 年に山形県鶴岡市にあった私立忠愛小学校でお弁当を持ってこられない貧しい家庭の ξ ともたちを救うために 昼食を出したのが日本の学校給食のはじまりです。

がっこうきゅうしょく 学校 給 食 の移りかわりを見てみましょう。

がっこうきゅうしょく うっ 学校給食の移りかわり

めいじ ねん 明治22年





おにぎり 塩ざけ 菜の漬物

しょうわ ねん **昭和20年**





みそ汁 ミルク (脱脂粉乳)

しょうわ ねん 昭和27年



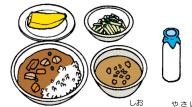
コッペパン ミルク (脱脂粉 乳) 鯨 肉の竜曲揚げ せんキャベツ ジャム

しょうわ ねん 昭和40年



ソフトめんのカレーあんかけ 学 乳 音楽が (黄桃)

しょうわ ねん **昭和52年**



カレーライス 牛乳 塩もみ野菜 果物 (バナナ) スープ

いま きゅうしょく 今の給食



ぎょうじしょく じょうきんぶつ かっょう 行事食や地場産物を活用したさまざまな献立が作られています。

こんねんど ひきょう がっこうきゅうしょくしょうかい 今年度、提供した学校給食紹介

さましまいきんまである。古小牧産真ほっけのみそ焼き



とまこまいさん 古小牧産のホッキカレー



しまいとしていけい 姉妹都市提携50周年で八王子ラーメンの登場